

公立大学法人島根県立大学の平成29年度に係る業務実績に関する評価のポイント

1 中期目標項目別評価の概要

中期目標項目	評 定 平 均 値	AA	A	B	C	D
		特筆すべき進捗状況	順調に進んでいる	概ね順調	やや遅れている	大幅な改善が必要
		~4.3	4.2~3.5	3.4~2.7	2.6~1.9	1.8~
I 社会情勢の変化に的確に対応した大学づくり	4.00		A			
II 大学の教育研究等の質の向上	5段階による評価でなく、進捗状況・成果を総合的に評価する。					
III 自主的、自律的な組織・運営体制の確立	3.91		A			
IV 評価制度の充実及び情報公開の推進	4.00		A			
V その他業務運営に関する重要事項	3.95		A			

評点平均値：年度計画各項目を5点満点で評定し、中期目標の大項目ごとに平均値を算出したもの。

評定：評点平均値に応じて、AA、A、B、C、Dの5段階で評価。

2. 中期目標項目別評価内容

I 社会情勢の変化に的確に対応した大学づくり

評価	A	順調に進んでいる	評定平均 4.00
評価にあたって 考慮した事項	<ul style="list-style-type: none">○ 松江・出雲キャンパス<ul style="list-style-type: none">・ 平成 29 年度中に新学部設置に係る国をはじめとした関係機関からの認可等を受け、目標としていた平成 30 年 4 月 1 日に松江キャンパスに人間文化学部、出雲キャンパスに看護栄養学部を開設した。(No. 1-1)○ 全学・浜田キャンパス<ul style="list-style-type: none">・ 島根県が設置した第 3 期中期目標検討のための有識者会議の提言書を受けて、大学内に改革本部を設置し、浜田キャンパスの学部学科や入試制度等のあり方について検討を開始した。(No. 1-2, 1-3)		

II 大学の教育研究等の質の向上

項目	計画の進捗状況及び成果
<p>高い知性と豊かな人間性を育み、社会に役立つ人材を輩出する大学</p>	<p>特筆すべき点・注目される点</p> <p>【アドミッション】</p> <ul style="list-style-type: none"> ○ 全学 <ul style="list-style-type: none"> ・ オープンキャンパスや、高校での大学説明会、学生による母校（高校）訪問といった入試広報を重点的に行った結果、どの学科においても昨年度を上回る志願倍率を達成するとともに、新学部である人間文化学部でも3倍を超える志願倍率となった。（No. 3） ○ 浜田キャンパス <ul style="list-style-type: none"> ・ 大学見学について、昨年度を大きく上回る45校284名（昨年度4校）を受け入れるとともに、オープンキャンパスでは受験生のニーズに応える自己推薦入試対策コーナーを設け、366名の参加者（昨年度205名）を得るなど、積極的な入試広報に努めた。（No. 3） ○ 出雲・松江キャンパス <ul style="list-style-type: none"> ・ 新学部のPRのため、新聞やテレビCM、インターネット上での動画公開、オープンキャンパスなど、重点的な広報を実施し、受験生の確保に繋げた。（No. 3） <p>【キャリア】</p> <ul style="list-style-type: none"> ○ 全学 <ul style="list-style-type: none"> ・ 3キャンパスとも、昨年に引き続き高い就職率を維持した。（浜田96.1%、出雲100.0%、松江98.0%）（No. 9, 10, 35） ○ 浜田キャンパス <ul style="list-style-type: none"> ・ 公務員受験対策である「公僕学舎」について、小論文講座、グループディスカッションなど新たなプログラムを開設し、より実践的な試験対策を展開した。（No. 35-3） ○ 出雲キャンパス <ul style="list-style-type: none"> ・ 看護師及び助産師は国家試験合格率100%を達成し、保健師についても96.8%（1名不合格）と高水準の合格率だった。（看護学部、別科助産学専攻 中期計画数値目標） ○ 松江キャンパス <ul style="list-style-type: none"> ・ 栄養士資格取得100%、保育士資格及び幼稚園教諭免許の併有率100%を達成した。（短期大学部 中期計画数値目標） ・ 島根県中小企業家同友会と協定を締結し、学内でのインターンシップフェアを開催するなど、就職支援の取組を進めた。（No. 36）

	特筆すべき点・注目される点	<p>【その他教育・学生支援に関する事項】</p> <p>○ 浜田キャンパス</p> <ul style="list-style-type: none"> 学生の生活実態を把握するため4年に1度実施している「学生生活調査」について、今年度から「学生生活調査ミニアンケート」を毎年度実施し、学生が求める支援をより即時に把握するように努めた。(No. 33) <p>○ 出雲キャンパス</p> <ul style="list-style-type: none"> 大学院看護学研究科では、平成28年度の開設後初めてとなる5名の修了生があり、高度な技術を持った看護師を地域に輩出した。また、平成30年度より新たにウィメンズヘルス看護領域を立ち上げ、学びの分野の拡充を図り、教育内容の充実に努めた。(N. 19-2) 																																																																
高い知性と豊かな人間性を育み、社会に役立つ人材を輩出する大学	遅れている点・課題がある点	<p>【FDの取組】</p> <p>○ 浜田キャンパス・松江キャンパス</p> <ul style="list-style-type: none"> 平成29年度より授業公開を本格的に実施し、学生アンケート回答率や教員のフィードバック提出率が前年度を上回る学期もあるなど取組に成果が見られる。今後、更なる取組の強化を図られたい。(No. 25-1) <p>○学生アンケート回答率 (単位:%)</p> <table border="1" data-bbox="411 1373 877 1686"> <thead> <tr> <th colspan="2"></th> <th>H27</th> <th>H28</th> <th>H29</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td rowspan="2">浜田</td> <td>春学期</td> <td>47.2</td> <td>41.4</td> <td>44.7</td> </tr> <tr> <td>秋学期</td> <td>35.1</td> <td>34.6</td> <td>38.3</td> </tr> <tr> <td rowspan="2">出雲</td> <td>春学期</td> <td>96.4</td> <td>98.8</td> <td>99.9</td> </tr> <tr> <td>秋学期</td> <td>98.0</td> <td>100</td> <td>99.5</td> </tr> <tr> <td rowspan="2">松江</td> <td>春学期</td> <td>85.7</td> <td>77.6</td> <td>83.7</td> </tr> <tr> <td>秋学期</td> <td>71.5</td> <td>65.1</td> <td>58.3</td> </tr> </tbody> </table> <p>○専任教員によるフィードバック提出率 (単位:%)</p> <table border="1" data-bbox="906 1373 1372 1686"> <thead> <tr> <th colspan="2"></th> <th>H27</th> <th>H28</th> <th>H29</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td rowspan="2">浜田</td> <td>春学期</td> <td>61.7</td> <td>55.1</td> <td>62.2</td> </tr> <tr> <td>秋学期</td> <td>53.2</td> <td>53.2</td> <td>61.4</td> </tr> <tr> <td rowspan="2">出雲</td> <td>春学期</td> <td>100.0</td> <td>100.0</td> <td>100.0</td> </tr> <tr> <td>秋学期</td> <td>100.0</td> <td>100.0</td> <td>100.0</td> </tr> <tr> <td rowspan="2">松江</td> <td>春学期</td> <td>86.7</td> <td>54.5</td> <td>63.6</td> </tr> <tr> <td>秋学期</td> <td>-</td> <td>56.7</td> <td>78.1</td> </tr> </tbody> </table> <p style="border: 1px dashed black; padding: 5px; margin-top: 20px;"> FD・・・ファカルティ・ディベロップメント (Faculty Development) 教員が授業内容・方法を改善し向上させるための組織的な取り組みの総称 </p>			H27	H28	H29	浜田	春学期	47.2	41.4	44.7	秋学期	35.1	34.6	38.3	出雲	春学期	96.4	98.8	99.9	秋学期	98.0	100	99.5	松江	春学期	85.7	77.6	83.7	秋学期	71.5	65.1	58.3			H27	H28	H29	浜田	春学期	61.7	55.1	62.2	秋学期	53.2	53.2	61.4	出雲	春学期	100.0	100.0	100.0	秋学期	100.0	100.0	100.0	松江	春学期	86.7	54.5	63.6	秋学期	-	56.7	78.1
		H27	H28	H29																																																														
浜田	春学期	47.2	41.4	44.7																																																														
	秋学期	35.1	34.6	38.3																																																														
出雲	春学期	96.4	98.8	99.9																																																														
	秋学期	98.0	100	99.5																																																														
松江	春学期	85.7	77.6	83.7																																																														
	秋学期	71.5	65.1	58.3																																																														
		H27	H28	H29																																																														
浜田	春学期	61.7	55.1	62.2																																																														
	秋学期	53.2	53.2	61.4																																																														
出雲	春学期	100.0	100.0	100.0																																																														
	秋学期	100.0	100.0	100.0																																																														
松江	春学期	86.7	54.5	63.6																																																														
	秋学期	-	56.7	78.1																																																														

<p>地域に根ざし、地域に貢献する大学</p>	<p>特筆すべき点・注目される点</p> <ul style="list-style-type: none"> ○ 全学 <ul style="list-style-type: none"> ・ 平成25年度に採択を受けた「地（知）の拠点整備事業（大学COC事業）」について、5カ年の採択期間を事業計画通りに実施した。(Mo. 46-1) ・ 島根地域の課題や解決策を学び、島根に精通した学生を認定する「しまね地域マイスター」制度では、「しまね地域共生学入門」を3キャンパスの必修科目として開講し、島根地域の現状・課題を学ぶ体制づくりを進めた。また、四大部の学生（浜田・出雲キャンパス）を対象に、地域課題について議論・報告する科目を実施するなど、学部横断的に島根地域の課題解決能力・実践力を持った人材育成を進めた。(No. 46-1) ○ 浜田キャンパス <ul style="list-style-type: none"> ・ 自治体との共同研究は、浜田市6件、益田市3件、浜田市・邑南町共同1件を実施し、浜田市の新しいお土産の開発や益田商店街の活性化といった地域課題解決のための研究に取り組んだ。(No. 46-2) ○ 出雲キャンパス <ul style="list-style-type: none"> ・ 緩和ケア認定看護師教育課程では、平成29年度は14名の修了生があり、地域の看護ニーズに応える人材を輩出した。また、平成30年度からの新課程として、日本看護協会から認知症看護分野の看護師認定教育課程として認定を受け、引き続き地域の医療課題に対応する人材育成を進めていくこととなった。(No. 12-2) ○ 松江キャンパス <ul style="list-style-type: none"> ・ 社会人学び直しのための制度「履修証明プログラム」では、平成28年度からの2年間で、のべ190名、実人数78名の履修者があり、保育関係者や図書館司書等に学び直しの機会を提供した。(No. 46-1) ・ 大学図書館や、幼稚園・小学校を中心とした出前による読み聞かせ活動など、大学をあげて地域貢献活動を行っていることが評価され、島根県から「県民いきいき活動奨励賞」を受賞した。(No. 59-2)
-------------------------	--

地域に根ざし、地域に貢献する大学	特筆すべき点・注目される点	<p>【県内就職率】</p> <p>○ 浜田キャンパス</p> <ul style="list-style-type: none"> 出雲・松江キャンパスの県内就職率が概ね横ばいの中、浜田キャンパスは昨年度より8ポイントの上昇となり、県内就職率への取組に成果が出ている。引き続き取組を進め、さらなる成果を期待する。 <p>○県内就職率（就職希望者に占める県内就職者）（単位：％）</p> <table border="1"> <thead> <tr> <th></th> <th>H 2 5</th> <th>H 2 6</th> <th>H 2 7</th> <th>H 2 8</th> <th>H 2 9</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td>浜田</td> <td>26.4</td> <td>22.7</td> <td>25.0</td> <td>22.5</td> <td>30.6</td> </tr> <tr> <td>出雲</td> <td>70.6</td> <td>－</td> <td>59.5</td> <td>47.0</td> <td>50.0</td> </tr> <tr> <td>松江（短）</td> <td>71.4</td> <td>64.9</td> <td>67.5</td> <td>68.0</td> <td>67.7</td> </tr> </tbody> </table> <p>※ 出雲の看護学部は、H 2 6は短期大学部から四年制大学への過渡期であるため卒業生はいない。</p>		H 2 5	H 2 6	H 2 7	H 2 8	H 2 9	浜田	26.4	22.7	25.0	22.5	30.6	出雲	70.6	－	59.5	47.0	50.0	松江（短）	71.4	64.9	67.5	68.0	67.7						
		H 2 5	H 2 6	H 2 7	H 2 8	H 2 9																										
浜田	26.4	22.7	25.0	22.5	30.6																											
出雲	70.6	－	59.5	47.0	50.0																											
松江（短）	71.4	64.9	67.5	68.0	67.7																											
	遅れている点・課題がある点	<p>【県内入学率】</p> <p>○ 浜田キャンパス</p> <ul style="list-style-type: none"> 全てのキャンパスで前年度を上回る県内入学率となり、県内入学率増加に向けた取組に成果が出ているものの、浜田キャンパスは、依然として県内入学率が他キャンパスと比較して低いことから、さらなる取組が必要である。 <p>○入学者に占める県内出身者（単位：％）</p> <table border="1"> <thead> <tr> <th></th> <th>H 2 5</th> <th>H 2 6</th> <th>H 2 7</th> <th>H 2 8</th> <th>H 2 9</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td>浜田</td> <td>35.9</td> <td>23.7</td> <td>28.8</td> <td>21.7</td> <td>24.3</td> </tr> <tr> <td>出雲</td> <td>61.4</td> <td>58.8</td> <td>63.8</td> <td>51.2</td> <td>61.5</td> </tr> <tr> <td>松江（四）</td> <td>－</td> <td>－</td> <td>－</td> <td>－</td> <td>59.8</td> </tr> <tr> <td>松江（短）</td> <td>64.8</td> <td>66.4</td> <td>69.8</td> <td>69.1</td> <td>72.1</td> </tr> </tbody> </table>		H 2 5	H 2 6	H 2 7	H 2 8	H 2 9	浜田	35.9	23.7	28.8	21.7	24.3	出雲	61.4	58.8	63.8	51.2	61.5	松江（四）	－	－	－	－	59.8	松江（短）	64.8	66.4	69.8	69.1	72.1
	H 2 5	H 2 6	H 2 7	H 2 8	H 2 9																											
浜田	35.9	23.7	28.8	21.7	24.3																											
出雲	61.4	58.8	63.8	51.2	61.5																											
松江（四）	－	－	－	－	59.8																											
松江（短）	64.8	66.4	69.8	69.1	72.1																											

<p>北東アジアをはじめとする国際的な教育研究を推進する大学</p>	<p>特筆すべき点・注目される点</p>	<ul style="list-style-type: none"> ○ 全学 <ul style="list-style-type: none"> ・ 平成 30 年度からの異文化理解研修の新たな研修先である「ランガラ大学（カナダ）」との間に包括協定を締結した。(No. 60-2) ・ 学生が自ら計画する様々な海外活動を支援する「海外実践活動支援制度」を創設し、国際交流サークルや個人研究といった学生の海外活動を促進する環境を整備した。(No. 61-3) ○ 浜田キャンパス <ul style="list-style-type: none"> ・ 交流協定校へ留学する学生の英語力を高めるための「TOEFL 準備講座」を開講し、受講者のうち 3 名がアメリカの大学へ短期留学するなど、海外交流実績に繋げた。(NO. 7-2) ○ 出雲キャンパス <ul style="list-style-type: none"> ・ 異文化理解研修の授業科目としての単位化や、学内での報告会の実施など、海外研修参加者を増やす取組を進めたことで、全体の海外交流事業参加者の実績増（前年度比 22 名増）に繋げた。 (学生の海外留学・研修等 中期計画数値目標) ○ 松江キャンパス <ul style="list-style-type: none"> ・ 松江・浜田両キャンパスによる海外語学研修（アメリカ）や、島根大学と合同の海外短期研修（台湾）に参加するなど、キャンパス・大学を横断した取組を実施し、海外交流事業を促進している。(No. 60) 																				
	<p>遅れている点・課題がある点</p>	<ul style="list-style-type: none"> ○ 全学 <ul style="list-style-type: none"> ・ 海外留学、海外研修など国際交流事業参加者は 165 名となり、昨年度より 28 名の増となったものの、目標の年間 180 人以上には届かなかった。各キャンパスで参加者増への取組に成果が出ており、今後の取組に期待する。(学生の海外留学・研修等 中期計画数値目標) <p>○交流協定締結大学等との交流事業参加者（単位：人）</p> <table border="1" data-bbox="469 1659 1187 1890"> <thead> <tr> <th></th> <th>H 2 7</th> <th>H 2 8</th> <th>H 2 9</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td>浜田</td> <td>66</td> <td>78</td> <td>89</td> </tr> <tr> <td>出雲</td> <td>17</td> <td>24</td> <td>46</td> </tr> <tr> <td>松江（短）</td> <td>28</td> <td>45</td> <td>30</td> </tr> <tr> <td>計</td> <td>111</td> <td>147</td> <td>165</td> </tr> </tbody> </table>		H 2 7	H 2 8	H 2 9	浜田	66	78	89	出雲	17	24	46	松江（短）	28	45	30	計	111	147	165
	H 2 7	H 2 8	H 2 9																			
浜田	66	78	89																			
出雲	17	24	46																			
松江（短）	28	45	30																			
計	111	147	165																			

Ⅲ 自主的、自律的な組織・運営体制の確立

評 価	A	順調に進んでいる	評定平均 3.91
評価にあたって 考慮した事項	<p>○ 全学</p> <ul style="list-style-type: none"> 外部の研究資金獲得の取組について、科学研究費獲得のための研修会や、学内に科学研究費アドバイザーを配置し教員の相談体制を整備するなど取組を進めたことにより、中期計画で定める数値目標を達成した。（外部競争的資金の導入 中期計画数値目標） 		

Ⅳ 評価制度の充実及び情報公開の推進

評 価	A	順調に進んでいる	評定平均 4.00
評価にあたって 考慮した事項	<p>○ 全学</p> <ul style="list-style-type: none"> 学生や地域からの意見・要望を、教育・大学運営に積極的に反映させ、改善を図った。 <p>[改善事例]</p> <ul style="list-style-type: none"> 浜田キャンパスにおいては、教員配置の関係により、入学年度ごとに専攻可能なゼミに差が生じていたものを、学生の要望を踏まえて、対応可能な直近の年度である平成31年度から改善することとした。(No.84) 大学内部に第3期中期目標期間における大学改革の方向性を検討する改革本部会議を設置し、県の中期目標（案骨子）や大学支援協議会からの要望等を踏まえた検討を開始した。 (No.84) 		

V その他業務運営に関する重要事項

評 価	A	順調に進んでいる	評定平均 3.95
評価にあたって考慮した事項	<p>【広報広聴活動】</p> <ul style="list-style-type: none"> ○ 全学 <ul style="list-style-type: none"> ・ 様々な広報媒体を組み合わせた広報を実施した結果、全学で入学定員充足率 110.2%を達成した。(No. 87-4) ○ 出雲キャンパス <ul style="list-style-type: none"> ・ 近隣住民から意見を聴取するキャンパスモニター会議や、保健・医療を含む幅広い関係者から意見を聴取するキャンパスプラットフォーム会議を開催するなど、地域・関係機関の意見を大学運営に反映させる取組を実施した。(No. 89) <p>【その他】</p> <ul style="list-style-type: none"> ○ 浜田キャンパス <ul style="list-style-type: none"> ・ キャリア授業の中でOB・OGを招き、キャリア形成・就職活動に関する講演会の開催や、就職活動中の学生相談会を実施するなど、卒業生と協力してより実践的なキャリア教育を実施した。(No. 43-2) 		

3. 平成28年度実績に係る今後の取組が期待される事項

平成28年度実績評価で遅れている点とされた事項

項 目	対 応
志願倍率 向上の取組	<ul style="list-style-type: none"> ・ 県内外総数で延べ449校を訪問した（昨年度473校）。うち、山陰を除く県外184校の高等学校訪問については、初めて3キャンパスで分担し、効率的に実施した。さらに志願者数の増加につなげるため、戦略的に重点エリアの学校訪問、説明会等への参加を行い、県内外へ向けた学生募集活動に取り組んだ。 ・ 県外高校進路指導担当教員を対象にした説明会を広島市で初めて実施し、7校7名の参加があった。 ・ 新学部・学科説明会を山陰6会場で開催し、232名の参加があった。 ・ 本学主催で島根県立大学説明会を初めて県内高校で実施し、9校459名にPRすることができた。 ・ 各キャンパスで以下のとおり母校訪問プロジェクトを実施し、広報活動を行った。 浜田キャンパス：参加学生 8名（県内2名、県外6名） 出雲キャンパス：参加学生18名（県内12名、県外6名） 松江キャンパス：参加学生36名（県内25名、県外11名） ・ 各キャンパスで新入生を対象に志願動向調査を実施し、進路決定プロセス、情報源、相談相手、入学理由等様々な視点で志願動向の調査を行い学内に公開した。 ・ 以上の取組により、いずれの学部学科でも前年度を上回る志願倍率・実質倍率となった。
浜田・松江C FDの取組	<ul style="list-style-type: none"> ・ 浜田キャンパスにおいては、前年度の試行的な取り組みを踏まえ、平成29年度から「授業公開」を本格実施した。 ・ 松江キャンパスにおいては、平成28年度までの試行的な取り組みを踏まえ、学内授業公開(全専任教員による全授業を対象、後期の1か月間)を実施した。また、平成30年度以降の新しい学内体制におけるFD活動のあり方や授業公開における学外第三者意見聴取の取り組み(一部の授業では実施済)について、新体制となる松江キャンパス全体の進め方を検討した。 ・ 各キャンパスにおいて、春・秋学期に学部生全員を対象とした授業アンケート、専任教員によるフィードバックを実施した。授業アンケートやフィードバックの回収に注力した結果、浜田キャンパスでは、授業ア

	<p>ンケート回収率・フィードバック提出率ともに前年度を上回った。松江キャンパスでは、後期のアンケート回答率を除き、前年度を上回る回収・提出があった。</p>
<p>県内入学率 向上の取組</p>	<ul style="list-style-type: none"> ・ 新学部・学科説明会を山陰6会場で開催した。 また、県内高校との進路指導懇談会を浜田キャンパス、松江キャンパスで開催し、各キャンパスの学びの特徴や入試制度等について情報提供を行った。 ・ 本学主催で島根県立大学説明会を県内高校で初めて実施し、PRを行った。 ・ 浜田キャンパスでは、春と秋の2度、島根県内の高校訪問を実施し、総合政策学部の入試制度等について情報提供を行った。 ・ 出雲キャンパスでは、5月、8月、10月の3回、島根県内の高校訪問を実施し、新設する健康栄養学科や看護学科の入試制度等について情報提供を行った。 ・ 松江キャンパスでは、島根県内の高校訪問を強化し、人間文化学部及び短期大学部の入試制度等の情報提供を行った。 ・ 上記の取り組み等を通じて、全てのキャンパスで前年度を上回る県内入学率となった。
<p>県内就職率 向上の取組</p>	<ul style="list-style-type: none"> ・ 浜田キャンパスでは、いわみ地域の熱くこだわりをもった企業に焦点をあて、どう働き、どんな想いで暮らしているのかを深掘りすることで島根の魅力を感じ、自分自身の深掘りをしてもらうための、いわみ深掘りツアー（起業者・企業を訪問）をジョブカフェしまねと連携して実施した。（13名参加） ・ 出雲キャンパスでは、卒業生・修了生とのフォローアップ交流会への参加を学生へ周知した。 ・ 松江キャンパスでは、平成29年8月に島根県中小企業家同友会と協定を締結した。また、学生の「県内企業を知る」機会を増やすために秋学期より「同友会の日」を設け、11月21日には、その連携の一環としてインターンシップフェアを実現した。 ・ 上記の取り組み等を通じて、出雲・松江キャンパスでは県内就職率を概ね維持し、浜田キャンパスでは昨年度より向上させることができた。